



早くも4月が終わりを迎えました。さて、先日の参観日、ご多用の折にご来校くださりありがとうございました。また、PTA 総会へも本当に多くの皆様にご参加くださいました。出席者119人というびっくりするほどの数になり、改めて、保護者に支えられての玉島小学校だと実感したところです。あまりのうれしさに、つつい調子に乗ってしまい、ご挨拶が長くなってしまいました。申し訳ありません。

そのご挨拶の中で、今年度のキーワードを3つお話をさせていただきました。「夢」と「支えられることへの感謝と人の役に立つことへの喜び」、「気持ちを届けるあいさつ」です。まず、今回は「夢」について書かせていただきます。

先日、JAXAの新しい宇宙飛行士が2名選ばれたという報道がありました。これまで多くの日本人宇宙飛行士が活躍していますが、第1号は誰だったか覚えておられますか。毛利衛さんです。平成15年だったと思いますが、この毛利さんと直接お話したことがあります。毛利さんは、少年時代に父親にお願いし続け、やっと買ってもらった天体望遠鏡で星空を観測しているうちに、星空への憧れを抱き、「いつの日か宇宙に飛び出し、宇宙から地球を見てみたい」という夢がどんどん膨らんでいったのだそうです。毛利さんは、「その時の夢が、30年間ずっと続いていました。」と話されました。毛利さんのお母さんも、毛利少年の夢を大事に育てあげてくれたそうです。

ここで大切なのは、子どもたちが、「夢」という想像目標を自分の意志で設定しているかどうかです。保護者の希望や願いが自分の夢だと思い込んでいるケースがあるかもしれません。どんなに途方もない夢であっても、大人から見ればおかしな夢であっても、自分の頭の中で組み立てた夢に自分自身がとことん付き合う覚悟がもてればよいのだと思います。子どもたちは、そこで夢と現実の間に橋を架け、その夢をいかに実現させるかを真剣に考えだすのではないのでしょうか。その過程で、子どもたちは、人に指示されるからではなく、自分の意志で自分を高めていこうと始めるはずで、日々の努力が自分の夢に結びついていると実感できることが、頑張ることのエネルギー源になります。「夢」という長期目標に向って、その過程である今年度の短期目標を設定できるように、ご家庭でもご支援いただけたらと思います。成長とは、絶えず自分の夢に向かって突き進むことなのかもしれません。

校長 高木 盛雄

☆ 町別担当者

新しい通学班で、安全に登校ができています。通学班に関してのご相談がありましたら、担任か町別担当にお声掛けください。必要に応じて、PTAの地区委員さんともご相談していただくようお願いいたします。

地区名	担当者	地区名	担当者	地区名	担当者
日の出・旭町・山神 竹の浦	藤本	末広町北	中山	島地東2	秋山
新地町・上中下 洲崎・港町・栄町 玉川町・元町	岡本ゆ	北永楽町 住吉町	辻原 橋本	戒町・南町・稻荷町 天満町	田中
通町・中之町・山下町 新川・玉谷・矢出山 横分・玉島山・矢出町 団平町・中島町 清心町・常盤町・新町	三宅 村上	本所東	川上	四ツ土井 久々井・あけぼの 西町 仲買町・丸山 秋葉町・幸町	安原
中潟東	渡辺さ	本所中	妻鹿	島地西1	河井
中潟西 国道筋	西原	本所西	佐藤 岡田	島地西2	守屋
新樋 末広町東・西・永楽町	森本	島地東1 島地東3	渡辺ゆ		

☆ 特別支援教育コーディネーターについて

特別な支援が必要となる児童の相談窓口や校内での活動の中心になる特別支援コーディネーターは、今年度着任した教務担当 平松直樹 と昨年度に引き続き、岸智子 です。よろしくお願ひします。